

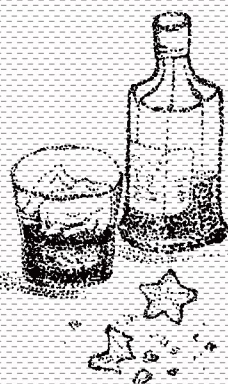


誰に、何を、どのように？

ミーティング

試行錯誤の

MEETING



PRODUCTION Meeting
プロダクション・ミーティング
って何？



茅野市民館の主催事業で、イチから形にする舞台表現の創作。事業化が決まったときは「やったー！」ですが、いざ動き出すと、ずっしり背中にのしかかるものも感じつつ…。実は、5月のプロダクション・ミーティングを開く前から、「自分たちならではの舞台ってどんなだろう？」といったことを、何度も顔を合わせて語り合ってきたのです。

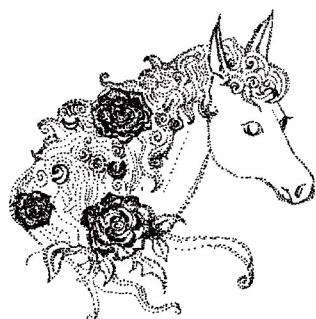


ところで、「プロダクション・ミーティングって何？」と思う人もいるのでは。これから取り組むことの大切な部分を、関係するみんなが集まって確認する、いわば、動き始める第一歩なのです。市民館のプロのスタッフと一緒にする会議は、ちょっとドキドキ！



プロダクションとは「製作」という意味。どういう人が、どういう位置づけで、どういうことを、どのくらいの規模で、実施していくか—ということを確認します。大切なのは「どんな思いで」「どんなものを目指すか」という部分。今回の大事な部分は、ずばり「市民力」です！

〈次号へ続く〉



発行：ACT-B（アクト・ビー）
茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造

5月19日

から始まった週

1回のクリエイションとミーティング。まず、脚本案を考えるとところからスタートしました。それぞれに書いてきた脚本・アイデアを読み合わせ、色紙などを使って作品のイメージを表現してみたり、体を動かす時間を作ったりと、工夫しました。

脚本をどのように形にするのか意見が分かれることもあり、なかなか先が見えないなかで、まず「誰に」「何を」届けるのかを考えようということになりました。届けたい思いやテーマを、意見を交わして確認しました。

これから仲間を募るのに、自分たちの呼び名として制作グループの名称を「ACT-B（アクト・ビー）」と名付けました。「ACT」の意味は「演じる」「行動する」。「B」には、個々の



思いが込められています。

みんなでつくっていくことの理想や夢も描いてみました。「集まった人が個々の特技をいかせる場にしたい」「技術、舞台、やったことのないことにチャレンジしたい」「見たこともないものに挑戦したい」。この理想をどう形にしていくか、試行錯誤の日々です。

ACT-Bの
Bって、
なに？

あなたの
Bを
教えてください！

武士道
BAR（バー）
無事
ぶーぶー
Block
ぶっ飛んだ
BOOK
舞台
B級
Beautiful

茅野市民館では、演劇ワークショップや、ステージづくりに関する連続講座などを開催しています。ACT-Bのメンバーも、いろいろな講座に参加して、さまざまな驚きや楽しみと出会っています。その場には「みんなでなにかをつくる」活動に興味を持っている人も多い！そこで、急きょチラシをつくり、出会った人たちに「わたしたちと一緒にやりませんか？」とお声がけしてみました。直接話してみると、本当にいろいろなことに興味を持っている人がいるんだなあ、と少しずつ世界が広がっていく感じです。



詳しくはウェブサイトを見てね

<http://www.chinoshiminkan.jp>

仲間を募集しています！

ボッシュウ

締切は 10/1 (水)

18歳未満の人は
保護者にOKを
もらってね

親子参加歓迎！
プロ歓迎！

ミーティング & クリエイション



動向

その七

6月30日（月）

その八

7月7日（月）

その九

7月14日（月）

その十

7月22日（火）

その十一

7月28日（月）